研究機関名：旭川医科大学

*情報公開文書　（単施設用）*

|  |  |
| --- | --- |
| 承認番号 | 17228 |
| 課題名 | 皮膚リンパ腫全国調査 |
| 研究期間 | 西暦2018年1　月　1　日　～2023　年　12　　月　31　日 |
| 研究の対象 | 2017年以降旭川医科大学病院にて皮膚リンパ腫として診断、治療を受けた患者さん |
| 利用する試料・情報の種類 | ■診療情報（詳細：①病型（診断名）、②性別、③年齢、④病期、⑤選択した治療法、⑥治療効果、⑦転帰　等　　　）  □手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：　　　　　　　　）  □血液  □その他（ ） |
| 研究の意義、目的 | 皮膚リンパ腫は、複雑な病名で呼ばれる複数の病気がひとまとめにされた疾患群です。人種や民族間で疾患構成が異なっており、非常に稀であるため海外での報告をそのまま日本に当てはめて考えることは出来ません。これまで日本では発症数や疾患数をしっかりと把握出来ていませんでしたが、日本皮膚悪性腫瘍学会が中心になって全国レベルの調査をすることで徐々に発症率などの傾向がわかってきました。この全国調査を行うことで、海外との違いを把握するだけでなく日本の患者さんによりよい治療を提供するときの基礎的なデータにもなりえます。  全国の皮膚リンパ腫患者さんの情報を毎年集積することで日本のリンパ腫の特徴を捉えることがこの調査の目的です。 |
| 研究の方法 | 2018年以降、前年に当院で皮膚リンパ腫の診断がついた患者さんの診療録（カルテ）から①病型（診断名）、②性別、③年齢、④病期、⑤選択した治療法、⑥治療効果、⑦転帰　等を抜き出し、登録します。全国規模でデータを収集したあと、統計学的な解析を行います。なお、患者さん個人を同定出来る情報は登録しません。 |
| その他 | この研究は日本皮膚悪性腫瘍学会の主導のもと行われますが、利害関係にあるような企業/団体からの資金提供はありません。旭川医科大学利益相反審査委員会の審査と了承を得ています。また、本研究の経過を定期的に旭川医科大学利益相反審査委員会へ報告等を行うことにより、研究者と企業との利害関係について適正にマネジメントし、公平性を保ちます。 |
| お問い合わせ先 | 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。  また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、登録後は患者さん個人と登録データを結びつけることは出来ないため、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難な場合があります。  照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：  　旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号　旭川医科大学皮膚科  TEL：0166-68-2523  研究責任者：皮膚科　土井春樹 |